

# 環境防災課

清 掃 係  
防 災 係

# 清 掃 係

## 1 昆虫駆除実績

(1) 5月1日から9月30日まで 各町会へ二兼消毒機の貸出し

7月23日から8月31日まで 夏期臨時作業員による側溝、公共施設等の消毒作業の実施

対 象	発 生 源	対 策	散布場所	薬剤使用量	使用薬剤名
か は え そ の 他 衛生害虫	側 溝 空 き 地 公共施設 等	二兼消毒 機による 消 毒	市内全域	2,196 ℓ	油剤（主成分） ジクロロールボス 0.3 %

(2) か・はえ等衛生害虫駆除用乳剤の配布（有効成分 フェニトロチオン10%）

月 日	曜 日	時 間	配 布 場 所	本 数
6月18日	(月)	9時～11時半	松 林 会 館 前	31 本
		1時半～4時	福 生 公 園	66
6月19日	(火)	9時～11時半	第 六 小 学 校 正 門 前	76
		1時半～4時	親 和 会 館 前	27
6月20日	(水)	9時～11時半	わ か た け 会 館 前	16
		1時半～4時	福 東 会 館 前	15
6月21日	(木)	9時～11時半	第 四 小 学 校 正 門 前	120
		1時半～4時	中 福 生 会 館 前	27
6月22日	(金)	9時～11時半	第 二 小 学 校 正 門 前	111
		1時半～4時	熊 牛 会 館 前	27
合 計			10 箇 所	516

\* 市役所窓口配布 2年4月1日から3年3月31日まで 681 本

## 2 塵 芥

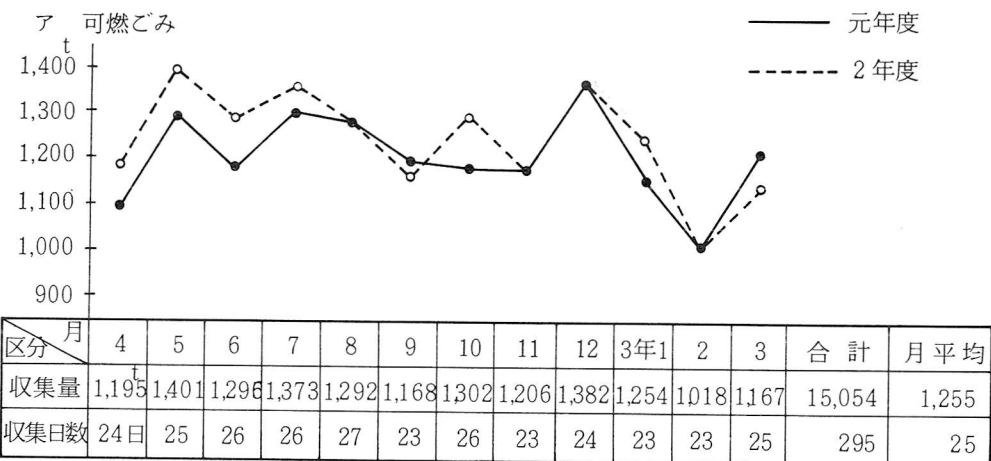
### (1) 委託契約業者

会 社 名	所 在 地	代 表 者	業 種
川 鍋 商 事 (株)	昭島市宮沢町515	川 鍋 実	可燃物収集運搬
福 生 産 業 (有)	福生市大字福生210-2	瀬 古 昭次	可燃物収集運搬
中 央 産 業 (有)	秋川市草花153	田 辺 功	不燃物収集運搬
(有)佐々木企業	福生市大字福生2322-2	佐々木龍雄	不燃物中間処理

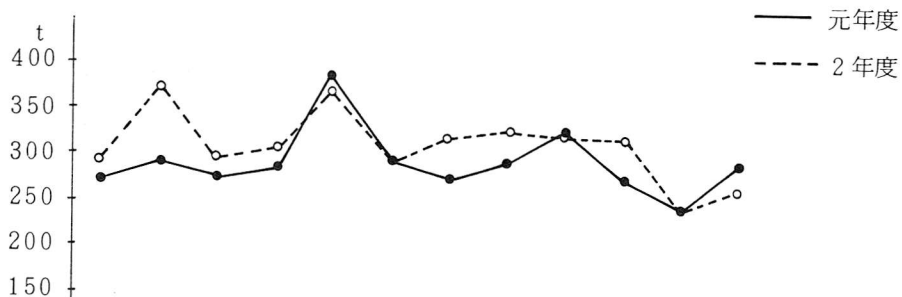
### (2) 塵芥収集実績及び持込内訳

区 分		収 集 量	構 成 比
収 集 量	可 燃 ご み	15,054 t	74.1 %
	不 燃 ご み	3,765	18.6
	粗 大 ご み	534	2.6
	有 害 ご み	5	0.0
	小 計	19,358	95.3
持 込 量	可 燃 ご み	810	4.0
	不 燃 ご み	139	0.7
	小 計	949	4.7
合 計		20,307	100.0

### (3) 塵芥等月別収集

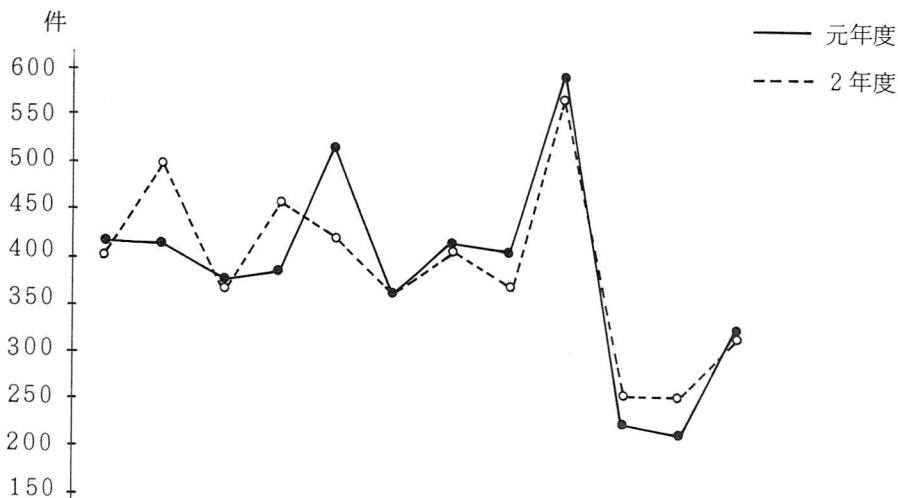


イ 不燃ごみ



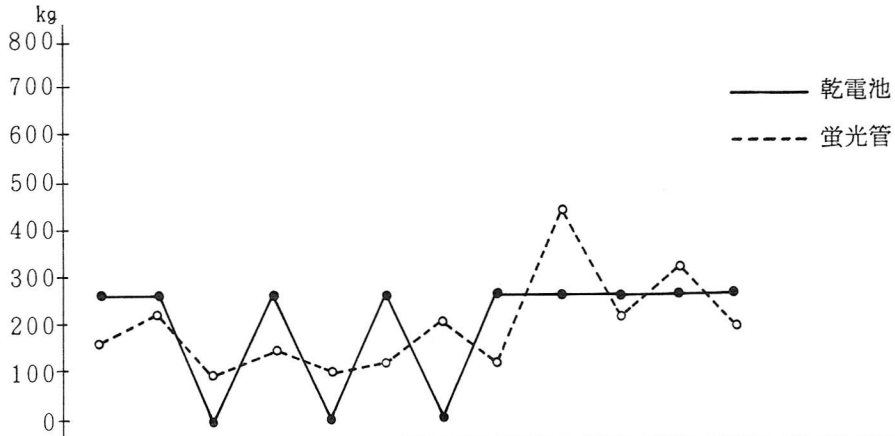
区分\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	3年1	2	3	合計	月平均
収集量	291 <sup>t</sup>	376	296	318	370	297	320	331	323	321	255	267	3,765	314
収集日数	16日	17	16	17	18	16	15	17	16	14	16	16	194	16

ウ 粗大ごみ



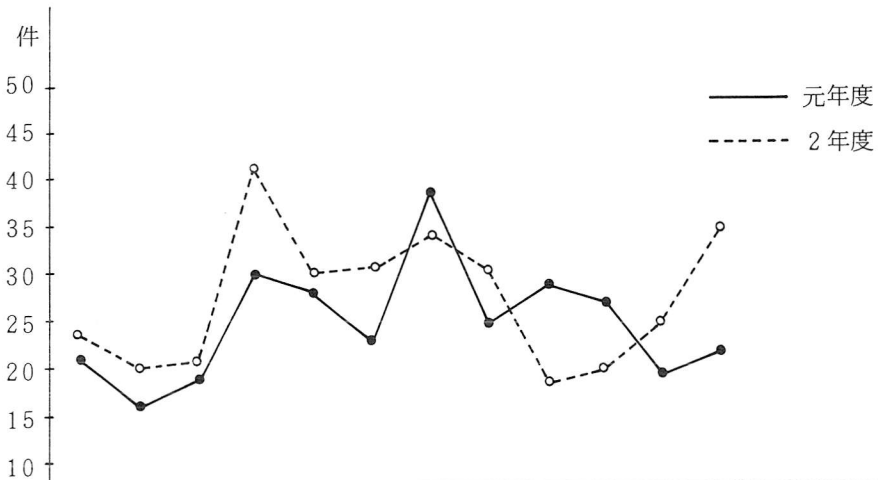
区分\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	3年1	2	3	合計	月平均
処理件数	406件	503	372	467	425	375	415	375	576	255	255	320	4,744	395
内 有料	368件	466	334	422	376	343	378	347	549	235	217	284	4,319	360
訳 無料	38件	37	38	45	49	32	37	28	27	20	38	36	425	35

エ 有害ごみ



区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	3年1	2	3	合計	月平均
乾電池		280kg	280	0	280	0	280	0	280	280	280	280	280	2,520	210
蛍光管		180kg	220	100	160	100	120	200	120	440	220	340	200	2,400	200
合計		460kg	500	100	440	100	400	200	400	720	500	620	480	4,920	410

オ へい死獣



区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	3年1	2	3	合計	月平均
処理件数		24件	20	21	41	29	31	33	30	18	20	25	35	327	27
内訳	有料	6件	9	7	8	6	7	6	5	6	5	2	10	77	6
	無料	18件	11	14	33	23	24	27	25	12	15	23	25	250	21

(4) 塵芥処理内訳

区 分	処 理 量	構 成 比
焼 却 (西多摩衛生組合)	15,864t	78.1%
埋 立 (不燃物終末処分)	2,072	10.2
再 生 利 用	1,626	8.0
搬 出 (有害ごみ、委託)	5	0.0
その他 (粗大ごみ焼却炉)	740	3.7
合 計	20,307	100.0

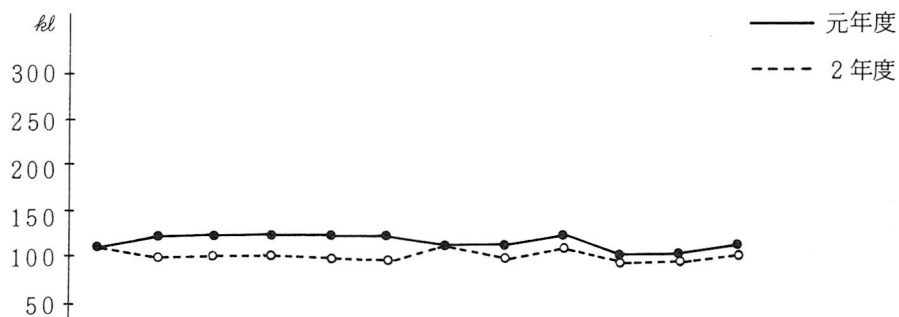
3 し 尿

(1) 委託契約業者

会 社 名	所 在 地	代 表 者	業 種
福 生 産 業 (有)	福生市大字福生210-2	瀬 古 昭 次	し尿収集運搬

(2) し尿収集実績

ア 汲み取りし尿月別収集量

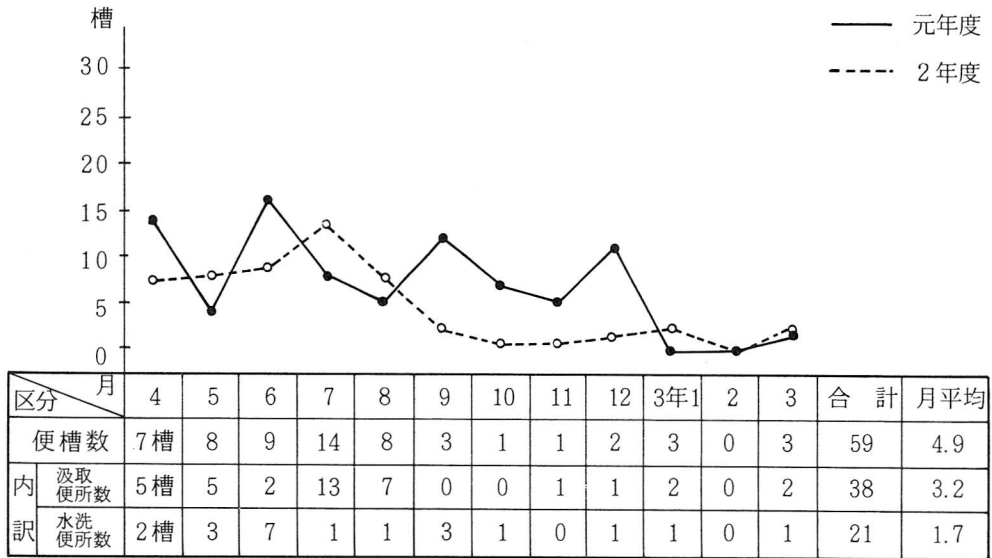


区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	3年1	2	3	合計	月平均
収集量 ℓ	121	117	113	108	106	104	121	103	121	97	99	106	1,316	110
収集日数	23日	20	21	20	21	19	20	18	19	17	18	20	236	20

イ 汲み取りし尿及び浄化槽汚泥収集量

区 分	収 集 量	構 成 比
汲み取りし尿	1,316 ℓ	56.1%
浄化槽汚泥	1,030	43.9
合 計	2,346	100.0

ウ 下水道供用開始に伴う最終汲取実績



(3) し尿浄化槽清掃料金等軽減措置実績

浄化槽清掃料金及び汲取ため水洗便所汲取料金の軽減措置に関する要綱に基づき、次のとおり軽減措置を実施した。

ア 軽減額

区 分	件 数	年 間 軽 減 額
汲取ため水洗便所	2件	6,000円
届出浄化槽	9	36,600
合 計	11	42,600

イ 月別軽減件数

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	3年1	2	3	合計
実施件数		0件	3	4	1	2	0	0	0	1	0	0	0	11
内訳	浄化槽	0件	2	3	1	2	0	0	0	1	0	0	0	9
	汲取ため水洗便所	0件	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2



#### 4 西多摩衛生組合における処分量

##### (1) 塵芥

区 分	処 分 量	構 成 比
福 生 市	15,864 t	22.8 %
青 梅 市	32,253	46.2
羽 村 町	14,665	21.0
瑞 穂 町	6,969	10.0
合 計	69,751	100.0

##### (2) し尿

区 分	処 分 量	構 成 比
福 生 市	1,316 kℓ	9.2 %
青 梅 市	10,020	70.1
羽 村 町	864	6.0
瑞 穂 町	2,102	14.7
合 計	14,302	100.0

#### 5 福生市リサイクルセンターにおける処分量

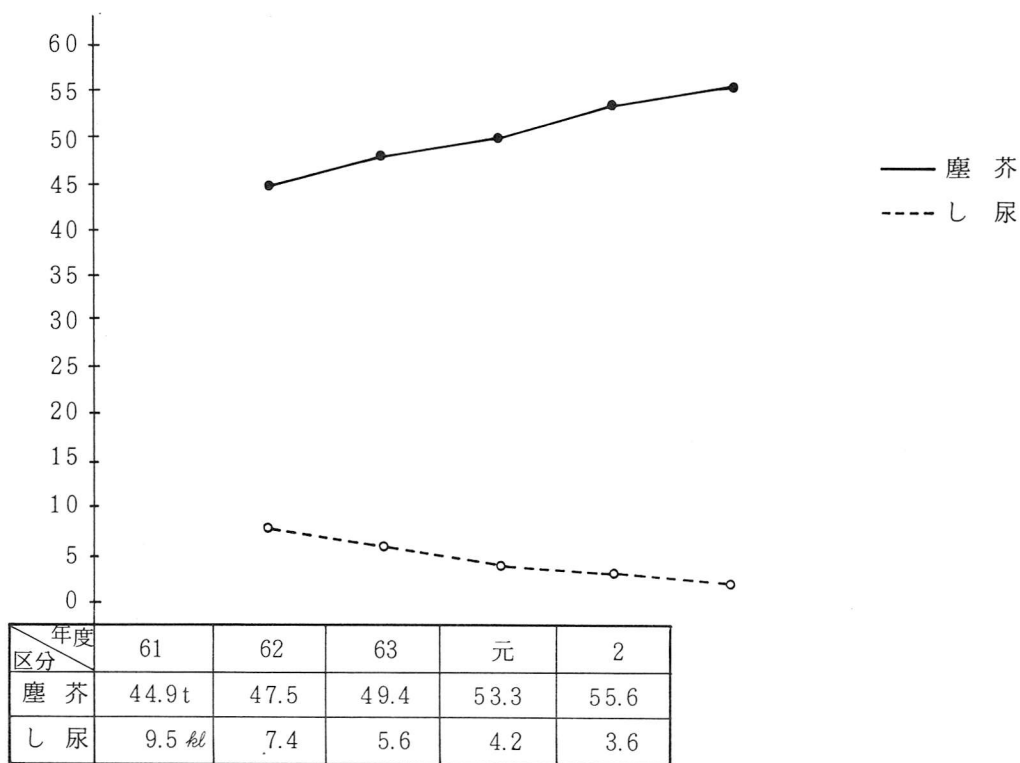
##### (1) 持込量

区 分	搬 入 量	構 成 比
粗 大 ご み	534 t	12.0 %
不 燃 ご み	3,765	84.8
有 害 ご み	5	0.1
そ の 他	139	3.1
合 計	4,443	100.0

(2) 処分量

区 分	処 分 量	構 成 比
埋 立 て	2,072 t	46.6%
再 生 利 用	1,626	36.6
搬 出	5	0.1
焼 却	740	16.7
合 計	4,443	100.0

6 福生市における年度別一日平均排出量



## 7 ごみ減量運動

### (1) ごみ減量推進要綱

#### ア 目的

市民の協力をもとに、ごみとして排出される以前に資源として再利用できる有価物を回収し、資源化とごみの減量化を図り、さらにごみに対する市民意識を高めることを目的とする。

イ この運動の目的を達成するために、次のことを行う。

- (ア) 資源再利用の推進に関すること。
- (イ) 資源再利用、ごみ減量の普及、啓発に関すること。
- (ウ) その他資源再利用、ごみ減量に関すること。

#### 活動状況

項目	実施日	内容
資源回収	平成2年4月 から 平成3年3月	実施回数 156回 回収量 古紙 771 t 古布 34 t 鉄類 18 t ビン 99,638本
「清掃だより」等 P R 紙の発行	平成2年7月 11月 平成3年3月	「清掃だより」(年3回発行) 社会科副読本「ごみのゆくえ」
啓蒙用横断幕の 掲 示	平成2年5月 から7月 9月	市役所前横断歩道橋に 「節約がごみ減量の第一歩」 「考えよう、みんなでなくそうむだなごみ」 の2本の横断幕を掲示した。
平成2年度 「ごみ減量推進 協議会」の開催	平成2年11月8日 平成2年12月19日 平成3年2月21日	市長を委員長として、市議会厚生委員・行政協 力員等54人を「福生市ごみ減量推進協議会委員」 に委嘱し、ごみ処理の現状、今後のごみ減量対 策等、ごみ減量の推進について協議した。

## 8 ごみ処理及びし尿処理費決算

### (1) ごみ処理費決算

2. 10. 1 人口 58,832 人

		可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	合 計	備 考
排 出 量	総 排 出 量	15,864 t	3,909 t	534 t	20,307 t	
	1 日 当 たり	43.5 t	10.7 t	1.4 t	55.6 t	
	1 人 1 日 当 たり	738.8 g	182.0 g	24.9 g	945.7 g	
t 当 た り	収 集 運 搬 費	10,242 円	18,803 円	59,873 円	13,195 円	
	処 分 費	11,709 円	16,126 円	26,878 円	12,958 円	
	合 計	21,951 円	34,929 円	86,751 円	26,153 円	
市民 1 人 当 たり 経 費		5,919 円	2,321 円	787 円	9,027 円	
市民 1 人 当 たり 手 数 料		223 円	0 円	102 円	325 円	
差引市民 1 人 当 たり 経 費		5,696 円	2,321 円	685 円	8,702 円	

### (2) し尿処理費決算

2. 10. 1 汲取人口 2,029 人

		し 尿	備 考
排 出 量	総 排 出 量	1,316 kl	
	1 日 当 たり	3.6 kl	1,316 kl ÷ 365 日
	1 人 1 日 当 たり	1.8 ℓ	1,316 kl ÷ 365 日 ÷ 2,029 人
kl 当 た り	収 集 運 搬 費	24,942 円	
	処 分 費	15,846 円	
	合 計	40,788 円	
汲取人口 1 人 当 たり		26,455 円	53,677,582 円 ÷ 2,029 人
汲取人口 1 人 当 たり 手 数 料		4,043 円	
差引汲取人口 1 人 当 たり		22,412 円	

# 防 災 係

## 1 災害対策

### (1) 訓 練

#### ア 福生市総合防災訓練

日 時 平成2年8月26日(日) 午前8時15分

場 所 災害対策本部を福生市役所3階会議室に設置

第1訓練会場 福生第四小学校

第2訓練会場 福生第一中学校

第3訓練会場 福生第五小学校

第4訓練会場 福生第七小学校

第5訓練会場 (仮称)第八小学校予定地

参加機関 福生市・福生消防署・福生警察署・福生市消防団・福生市医師会・福生市交通安全推進委員会・自主防災組織(町会等)・東京電力㈱・N T T 福生営業所・武陽ガス㈱・西多摩運送㈱・福生アマチュア無線クラブ

参加人員 1,433人

訓練項目 災害対策訓練 ① 災害対策本部設置訓練  
② 災害対策本部運営訓練  
災害活動訓練 ① 消防団震災活動訓練  
② 避難場所開設訓練  
③ 緊急物資輸送訓練  
④ 応急復旧訓練  
⑤ 交通規制訓練  
地域対策訓練 ① 家庭における警戒宣言対応訓練  
② 自主防災組織防災訓練  
③ 起震車体験訓練

#### イ 起震車体験訓練

目 的 人工地震の揺れのなかで、出火防止、避難路確保等の実践体験を通じて防災行動力の向上、防災意識の高揚を図ることを目的とし、自主防災組織(町会)、事業所、学校等で福生消防署の協力により初期消火訓練、応急救護訓練等を併せて行った。

運用回数	20回	日曜日	9回
		平日	11回
運用先	自主防災組織		2回
	学校等		5回
	事業所等		13回
体験人数	2,250人		

## (2) 災害対策事業

### ア 自主防災組織育成計画

(ア) 自主防災組織の活動資器材として、災害時用移動炊飯器を配備し、毛布の真空パック加工と追加配布を実施した。

#### (イ) 自主防災リーダー育成講習会の実施

期 日 平成2年6月7日・15日・25日

参加人員 59人

#### (ウ) 自主防災組織研修会

期 日 平成2年11月23日(金)祝

研 修 先 池袋都民教育防災センター

参加人員 25人

### イ 応急対策資器材・物資整備計画

応急食糧としてカンパン等のランニングストックを継続実施した。

### ウ 初期消火体制強化計画

街頭設置消火器を6基増設した。

## 2 消 防

### (1) 常備消防（福生消防署）

福生、羽村、瑞穂の一市二町が管轄区域で、本署と出張所2箇所を有し、148名の署員と消防ポンプ車4台、化学車1台、ハシゴ車1台、救急車2台、指揮隊車1台、指揮監察車1台、査察広報車3台、人員輸送車1台からなる陣容で昼夜の消防活動を実施している。

### (2) 非常備消防

市内に5分団、団員184名と消防ポンプ車5台、指揮車1台からなる福生市消防団の組織があり、消防活動を実施している。

#### ア 消防団組織

団 長—副 団 長— (1人) (4人)  本部付団員 (5人)	第一分団長—副分団長—部 長—班 長—団 員 (1人) (2人) (3人) (9人) (20人)
	第二分団長—副分団長—部 長—班 長—団 員 (1人) (2人) (3人) (9人) (20人)
	第三分団長—副分団長—部 長—班 長—団 員 (1人) (2人) (2人) (9人) (20人)
	第四分団長—副分団長—部 長—班 長—団 員 (1人) (2人) (3人) (9人) (20人)
	第五分団長—副分団長—部 長—班 長—団 員 (1人) (2人) (3人) (9人) (20人)

イ 配車車両

分 団 名	ナンバー	配 置 車 両 名	車両購入年月
団 本 部	多 摩88な7452	普通自動車 [バンタイプ](ニッサン)	昭和59年2月
第一分団	八王子88さ・646	普通消防ポンプ自動車 (ミツビシ)	昭和61年12月
第二分団	八王子88さ・222	” (ヒ ノ)	昭和60年10月
第三分団	八王子88さ・991	” (イ ス ズ)	昭和62年11月
第四分団	多 摩88さ9595	” (ヒ ノ)	昭和59年11月
第五分団	八王子88さ1483	” (ヒ ノ)	昭和63年12月

ウ 年齢別消防団員数

年齢 団員数	18歳	21歳	26歳	31歳	36歳	41歳	46歳
	～20歳	～25歳	～30歳	～35歳	～40歳	～45歳	～50歳
人	人	人	人	人	人	人	人
184	2	36	74	48	21	2	1

エ 在職年数別団員数

在職年数 団員数	5年未満	5年以上	10年以上	15年以上	20年以上	25年以上	30年以上
		10年未満	15年未満	20年未満	25年未満	30年未満	
人	人	人	人	人	人	人	人
184	84	53	39	6	2	0	0



オ 消防団火災出動状況

火災発生件数	出 動 件 数	延出動団員数	平均出動団員数	1人平均出動回数
42 件	22 件	3,114 人	141.5 人	16.9 回

カ 警戒等特別出動

警 戒 名	延出動団員数	出 動 回 数
祭 礼 警 戒	314 人	3 回
七 夕 警 戒	403	4
歳 末 警 戒	468	3
そ の 他 警 戒	518	6
合 計	1,703	16

キ 各種訓練

訓 練 名	延出動団員数	出 動 回 数
火 災 防 御 訓 練	98 人	4 回
ポ ン プ 操 法 訓 練	4,239	37
機 関 訓 練	1,686	55
規 律 ・ 礼 式 訓 練	493	3
教 育 訓 練	1,180	31
合 計	7,696	130

(3) 火災の状況

ア 月別火災発生件数

区分 月別	建 物			車 両	その他	計	焼失面積 ㎡	消 防 団 出動回数
	全 焼	半 焼 部分焼 含 む	ぼ や					
4	件	件	件	件	件	件	㎡	2回
5	1		1	2	2	6	140	5
6								
7	1	1	2		2	6	12	4
8			2		1	3		
9	1		1		1	3	344	2
10				1	1	2		
11				1		1		
12			2	1	2	5		2
3年1		1	1		5	7	45	4
2			2	1	1	4	2	1
3	1		1		3	5	113	2
合 計	4	2	12	6	18	42	656	22

イ 原因別火災発生件数

原 因	放 火 疑い含む	た ば こ	ス ト ー プ	ガ ス コンロ等	火 遊 び	そ の 他	合 計
件 数	件 11	件 9	件 0	件 5	件 3	件 14	件 42

(4) 消防水利施設

ア 水 利

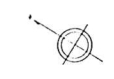
消 火 栓		計	防 火 水 槽			計	プー ル
150mm未満	150mm以上		20m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上		
378	129	507	49	8	116	173	18

イ 消火栓新設箇所

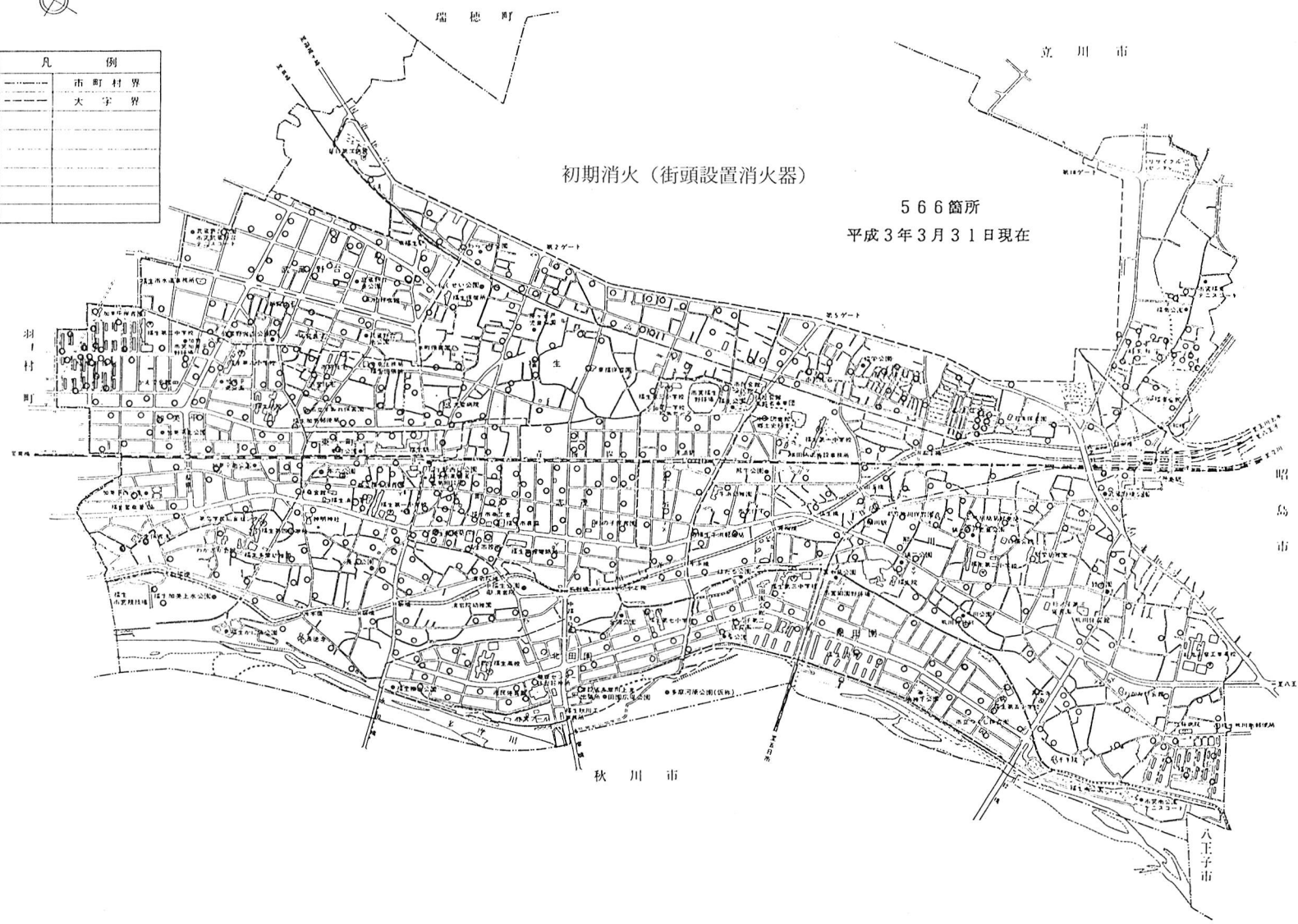
番 号	設 置 箇 所	口 径	備 考
1	福生市大字福生1181	100mm	地下式単口
2	“ 加美平3-39	“	“
3	“ 本 町 28	“	“
4	“ 大字熊川 944	“	“
5	“ 加美平1-26	“	“
6	“ 大字熊川43-5	“	“
7	“ 志 茂 118	“	“
8	“ 南 田 園 1-9-43	“	“
9	“ 大字熊川1620	“	“
10	“ 武蔵野台1-21-9	“	“
合 計	10箇所		

ウ 防火水槽新設箇所

番 号	新 設 箇 所	規 格
1	福生市大字熊川1577-1	40m <sup>3</sup> 級現場打ちⅠ型
2	“ 加美平4-1	“
3	“ 大字熊川215	40m <sup>3</sup> 級現場打ちⅡ型
4	“ 北 田 園 2-11	“
5	“ 大字福生1055	“



凡 例	
-----	市町村界
-----	大字界
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	
-----	



### 3 防犯活動

福生警察署及び福生警察署管内防犯協会を中心として、次のとおり防犯活動を実施した。

#### (1) 各種犯罪防止活動

- 防犯広報資料等の作成配布
- 防犯PR広報紙の掲載
- 防犯立看板の設置
- 各種防犯ポスター掲示

#### (2) 青少年健全育成活動

- ひと声運動推進員委嘱式

平成2年7月5日 羽村町コミュニティセンター

- 第17回東京少年柔剣道錬成大会

平成2年8月2日 日本武道館

- 第42回福生警察署管内少年野球大会

平成2年8月15日 福生市営福生野球場

#### (3) 婦人防犯指導員活動

- 防犯座談会

平成2年10月13日 福生市商工会館3階会議室

- 駐輪防犯対策

平成2年10月25日から31日まで（土・日は除く） 福生駅、牛浜駅

- 研修会の実施

平成3年3月26日 横浜開港資料館

#### (4) 防犯連絡所活動

- 防犯連絡所委員会

平成2年6月11日 福生市商工会館203会議室

- 防犯連絡所責任者委嘱式

平成2年7月20日 秋川キララホール

- 防犯連絡所責任者福生支部研修会

平成3年3月23日 福生市民会館小ホール

(5) 夏の防犯運動（平成2年7月15日～7月21日）

- ・防犯PR広報紙の掲載、懸垂幕の掲出

(6) 全国防犯運動（平成2年10月11日～10月20日）

- ・防犯PR広報紙の掲載、懸垂幕の掲出
- ・防犯パレード

平成2年10月13日

(7) そ の 他

- ・平成2年度福生警察署管内防犯協会定期総会

平成2年5月14日

福生市商工会館3階会議室

#### 4 交通安全対策

福生市交通安全対策協議会において決定した運動方針に基づき、“心にゆとりさわやかマナー”をメインスローガンに掲げ、福生警察署及び福生市交通安全推進委員会の協力により、次のとおり交通安全対策を実施した。

(1) 交通安全運動

ア 春の交通安全運動

平成2年4月6日から4月15日まで

- ・市内小学校新入学児童にランドセルカバーを配布
- ・'90春の交通安全フェスティバル

平成2年4月7日 市民会館大ホール

第1部 式典 第2部 吹奏楽、落語、演歌

- ・横断幕、懸垂幕、黄色小旗の掲出
- ・広報車による市内巡回広報及び街頭指導等
- ・迷惑駐車取り締まり

平成2年4月11日

イ 秋の交通安全運動

平成2年9月21日から9月30日まで

- ・高齢者交通安全運動に伴う街頭指導及び市内巡回広報
- ・横断幕、懸垂幕、黄色小旗の掲出

・広報車による市内巡回広報及び街頭指導等

・交通安全講習会

平成2年9月12日、13日 市民会館小ホール

・迷惑駐車取り締まり

平成2年9月10日

ウ 交通安全対策会議

・福生市交通安全対策協議会 1回

・事故多発緊急対策会議 3回

・福生警察署管内交通安全対策協議会連合会会議 6回

・福生市交通安全推進委員会会議 20回

エ 交通安全推進委員会

昭和63年4月1日発足

委員 交通安全協会福生支部の役員 93名

町会 の 代 表 者 34名

・毎月10日の「交通安全日」に、黄色小旗の掲出及び市内巡回広報

・市内主要交差点街頭指導及びポスター、チラシの配布

## 5 自転車対策

(1) 自転車駐車場整備状況

ア 福生駅西口自転車駐車場

福生駅西方向 300 m

収容台数 544 台

市有地 729 m<sup>2</sup>

イ 拝島駅北口自転車駐車場

拝島駅北方向 110 m

収容台数 400 台

西武鉄道用地 430 m<sup>2</sup>

土地借上 無償

ウ 牛浜駅東口自転車駐車場

牛浜駅東口前 0 m

収容台数 360 台

市 有 地	270 ㎡
エ 福生駅東口臨時自転車駐車場	
福 生 駅 東 口 前	0 m
収 容 台 数	450 台
借 用 地	472 ㎡

(2) 駅周辺の自転車整理及び指導状況

社団法人福生市シルバー人材センターへ委託

実 施 駅	福生駅東口、西口	8 人
	牛浜駅東口、西口	3 人
	拝 島 駅 北 口	1 人
年間整理日数		294日
委 託 期 間	平成2年4月1日から平成3年3月31日まで (日曜日、祝日、年未年始を除く。)	
時 間	午前6時30分から午前10時00分まで 午後1時00分から午後4時30分まで	

(3) 駅前放置自転車の撤去状況

回 数	年 月 日	駅 名	撤去台数	備 考
1	2. 5. 14	牛 浜 駅	12 台	
2	2. 6. 7	福 生 駅 西 口	111	
3	2. 6. 22	福 生 駅 東 口	193	
4	2. 9. 17	”	74	
5	2. 9. 18	牛 浜 駅 、 拝 島 駅	89	
6	2. 10. 29	福 生 駅 、 牛 浜 駅 、 東 福 生 駅	311	
7	2. 12. 6	福生駅、牛浜駅、東福生駅、拝島駅、熊川駅	164	
8	3. 2. 21	福 生 駅 、 牛 浜 駅 、 拝 島 駅	219	
	合 計		1,173	

(4) 放置自転車処分状況

ア 処分方法



撤去した自転車を2か月を基準として保管し、所有者のないものについて、処分する。

イ 処分台数

953台

ウ 処分手数料

1台当たり 150円

(5) 駅前放置自転車クリーンキャンペーン

平成2年10月25日から10月31日まで

- ・福生駅、牛浜駅において広報及びチラシの配布  
参加団体

福生市、福生市交通安全推進委員会、福生警察署管内婦人防犯指導員福生支部

- ・福生駅、牛浜駅、東福生駅において放置自転車の撤去

撤去した自転車については、防犯登録ナンバーを調べて本人に通知をした。

## 6 行政協力員

市からの委嘱により、次のような各種行事への協力をお願いした。

(1) 委嘱者………34名

(2) 委嘱期間（平成元年4月1日～平成3年3月31日）

主な業務内容

- ・行政協力員会議への出席
- ・交通安全運動の協力
- ・防犯運動の協力
- ・市行事への参加及び協力
- ・ごみ減量推進運動の協力
- ・各種広報等回覧の協力
- ・各種募金の協力